

# 二〇二六(令和八)年度 沖縄国際大学 一般選抜試験問題

## 【国語】

### 注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
- 二、大問Ⅲは選択問題となる。選択問題A～Cより一題選択して解答すること。
- 三、この問題は、40ページある。解答用紙は、マーク用が一枚ある。
- 四、試験中に問題の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気がついた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 五、解答用紙は直接機械処理をするので、折り曲げたり、汚してはいけない。
- 六、マーク用解答用紙には、受験番号、氏名、科目、受験地が印字されているので、間違いがないか確認すること。
- 七、筆記用具は、必ず鉛筆（HB）または○・五ミリのHBシャープペンシルを使用し、丁寧に記入すること。
- 八、解答は、設問ごとに指示してある番号の解答欄にマークすること。例えば解答番号【20】という問いに対して③と解答する場合は、よい記入例のようにNo.【20】の解答欄の③にマークすること。

- 九、試験終了後、問題用紙は持ち帰ること。

### ○よい記入例

No.	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
【20】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

### ○悪い記入例（得点にならない）

- 【21】 2ヶ所にマークした
- 【22】 はみだしてマークした
- 【23】 ぬりつぶした

No.	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
【21】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
【22】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
【23】	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

二〇二六（令和八）年度 沖縄国際大学一般選抜試験問題

【国語】

※ 解答はすべて解答用紙に記入すること。

全学科必答

I 次の【文章1】【文章2】を読んで、後の問いに答えなさい。

【文章1】 次の文章は原研哉『日本のデザイン』の一節である。なお、設問の都合で一部改変している。

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は控えさせていただきます。  
非公開部分については、沖縄国際大学入試センター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は  
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ  
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は  
控えさせていただきます。  
非公開部分については、沖縄国際大学入試セ  
ンター窓口にて閲覧ください。**

(原 研哉 『日本のデザイン』 岩波書店)

【文章2】 次の文章は鷺田清一『てつがくを着て、まちを歩こう』の一節である。なお、設問の都合で一部改変している。

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は  
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ  
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は  
控えさせていただきます。  
非公開部分については、沖縄国際大学入試セ  
ンター窓口にて閲覧ください。**

〔鷺田清一『てつがくを着て、まちを歩こう』筑摩書房〕

(注1) テキスタイル …織物と、その材料である繊維を指す言葉。

(注2) アヴァンギャルド…芸術や音楽、ファッションなどの業界で用いられる用語で、前衛的な人やものすることを指す。

(注3) 精進落とし …江戸時代、寺社参拝の労いとして酒や肉を口にすること。色街へ行くことにも用いられた。現在は、仏式の葬儀や法事の後に行われる会食のことを指す。

(注4) 托鉢 …修行のため、僧侶が鉢を持って町や村を歩き、人々から米や金銭の施しを受けて回ること。

(注5) 衆生 …生きとし生けるもの、特に人間を意味する仏教の言葉。

(注6) エリック・ギル …イギリスの彫刻家、書体デザイナー。

問一 傍線部ア～カの漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の①～④の中から、それぞれ一つずつ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 ア【1】イ【2】ウ【3】エ【4】オ【5】カ【6】  
(各1点)

ア ザン新

- ① ザン酷なシーンが多い。
- ② 今回の決定はザン定的なものです。
- ③ その囚人はザン首された。
- ④ チームは試合にザン敗した。

イ 合チ

- ① 著名な学者を招チした。
- ② チ密な作業に従事している。
- ③ 結果を全体に周チする。
- ④ あまりにチ拙な表現だ。

ウ テイする

- ① 客をテイ重にもてなした。
- ② 不テイのやからを取り締まる。
- ③ 代替案をテイ出した。
- ④ 記念品を贈テイする。

エ 厄カイ

- ① 厳しいカイ律を守っている。
- ② あとで後カイしてもらえないぞ。
- ③ すでに限カイを越えている。
- ④ 病人のカイ助を頼まれた。

オ キヨウ受

- ① 非常食のキヨウ給があった。
- ② 血管のキヨウ窄が確認された。
- ③ 彼はキヨウ年六十歳であった。
- ④ いつにもまして盛キヨウだった。

カ イキ

- ① この動物の生息イキを調べる。
- ② イキ急ぎ切って病室に駆けつけた。
- ③ ペットをイキしてはいけない。
- ④ そのイキな計らいに心を打たれた。

問二 空欄 a・b に入るもつとも適切なものを次の各群の①～④の中から、それぞれ一つずつ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 a【7】 b【8】 (各1点)

a ① 抽象的

② 即物的

③ 概念的

④ 写実的

b ① マジヨリテイ

② トレンデイ

③ マイノリテイ

④ サイレント

問三 空欄

A

の中に入る文としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中から選びなさい。解答はマーク用解答用紙【9】(2点)

- ① ファッションとは才能ある服飾デザイナーの挑戦である
- ② 社会の発展と人々の欲求によりファッションは誕生した
- ③ 存在感のある人は何を着てもファッションナブルになる
- ④ ファッションはその本質においては人生の芸術である
- ⑤ ファッションナブルであるためには自己肯定感が必要である

問四

傍線部B「産業としてのファッションの仕組み」とあるが、どういうことか。その説明としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中から選びなさい。解答はマーク用解答用紙【10】(3点)

- ① さまざまな付加価値を発生させて大きな流行の波を作りだすために、衣服の生産は原料である繊維生産の段階から意図的、計画的に行われているということ。
- ② 才能ある服飾デザイナーが、さまざまな天然繊維から紡がれた糸をさまざまな仕立て方で生地に織り上げることによって、流行の衣服は作られるということ。
- ③ 服飾デザイナーたちはまず布や素材の見本市を訪れ、情報タグのついた布見本を入手し、そこから新しい衣服の着想を膨らませて衣服を作っているということ。
- ④ ココ・シャネルの時代から現在まで、ファッションの流行は服飾とその思想のイメージが世界中に発信されることによって生み出されているということ。
- ⑤ プルミエール・ヴィジョンには「流行のシナリオ」に則って作られた布素材だけが出品されており、服飾デザイナーたちはそれを購入しているということ。

**問五** 【文章1】の表現や内容の説明としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中から選びなさい。

解答はマーク用解答用紙 【11】(4点)

- ① 時系列に沿って筆者自身の体験を示し、その内容に基づいてファッションとは何かという問いに対する答えを導き出そうとしている。
- ② ファッションの経済的な側面に注目し、その産業化の歴史的な変遷と現状について、さまざまな言説を取り上げながら言及している。
- ③ 筆者は「ファッションとは人生の芸術だ」という考えを強調するために、「老人」からの流行情を描写した映像を見た経験を挙げている。
- ④ 筆者はファッションの流行が「大人の計算」によって作りだされていることを糾弾するために、その仕組みをあばこうとしている。
- ⑤ 具体的な事例を固有名詞とともに豊富に提示しながら、芸術と産業というファッションの二つの側面について対比的に考察している。

**問六** 傍線部C「おもしろいのは、上昇しきったひとつもそれと並行した生き方をはじめたことだ」とあるが、この文中の「それ」は何を指し示しているか。説明としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中から選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【12】(3点)

- ① リッチさやゴージャスさ、エレガントさが目指された大衆社会の人々の上昇志向。
- ② 肉体労働者のしるしから、遊んでいることの象徴へと変化した日焼けのイメージ。
- ③ グレイド・アップが蔑まれるという、価値の転倒がもたらした人々の心情の変化。
- ④ 六〇年代の「ヒッピー」たちに代表される、長髪などのドレスダウンした格好。
- ⑤ 「上」への憧れが薄れ、ひとが憧れないものをあえて選ぶという人々の行動傾向。

**問七** 傍線部D「ドレスダウンは、おしゃれの定番のひとつになった」とあるが、その具体例としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中から選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【13】(3点)

- ① 網目の大きいニットを重ね着して、その下に着ているTシャツの色を透けさせる。
- ② かかとの高い靴の片方のヒールが折れたので、もう片方も折って、両方低くする。
- ③ 新品のジーンズに切り込みを入れるなどして、着古して見えるような加工をする。
- ④ アイラインやつけまつ毛をするなどして、目が大きく見えるようにメイクをする。
- ⑤ 染料を買い、色あせたシャツを自分で黒色に染め直してまた着られるようにする。

問八 傍線部E「ひとがみな同じ感受性、同じ価値観でいるときにそのノイズとなること、いわば「はずし」の感覚、それが「かつこよさ」というものの本質ではないだろうか」について、筆者がこのように述べる理由の説明としてもつとも適切なものを次の①～⑤の中から選びなさい。解答はマーク用解答用紙【14】（4点）

- ① パンクやポペリズムといったより過激なドレスダウンにこそファッションの極みを見出せるように、おしゃれであるためには中途半端なスタイルであってはならないと考えているから。
- ② 着飾りの極地である色街において自ら進んで托鉢をする僧のような、「はずれ」の環境を「はずし」という能動的な姿勢へと裏返す生き方にこそ「かつこよさ」があると考えているから。
- ③ 進んで自らをもつともみすばらしい次元に置く僧たちが最期には人々を癒しうる存在となっていることに気づき、懐の深さを得るには僧たちのように貧しさを感じなければならぬと考えたから。
- ④ 相対的に「上」であることを目指すドレスアップのファッションはもはや時代遅れであり、より悪趣味で汚らしい、誰も憧れないようなドレスダウンこそがファッションであると感しているから。
- ⑤ 人生の「はずれ」ともいうべき貧しく不運な状態から人生をはじめたひとの多かった芸者が、色街においては艶やかで飾り立てた姿でいることを、ドレスアップの極致であると捉えているから。

問九 授業で【文章1】と【文章2】を読んだFさんたち3人は、そこで考えたことを話し合った。次に示す【話し合いの様子】を読み、後の(1)～(2)の問いに答えなさい。

【話し合いの様子】

Fさん — ファッションって結局何なんだろう。【文章1】を読んで初めて「産業」という側面があることを知って、とても驚いたよ。

Gさん — 私も。なかでも「流行のネタ」の話がとても興味深かったな。「老人」からの流行って、いったいどんなものなんだろう。落ち着いた色調の、大人っぽいスタイルとかかなあ。  
Hさん — でも、どんなファッションでも、カッコよく着こなせる人とそうではない人がいるよね。【文章1】で述べられていたように、I。

Fさん — まさに、「ファッションとは人生の芸術だ」ということだね。

Gさん — 【文章2】でファッションと「はずし」の感覚について述べているところがあつたでしょ。<sup>II</sup> パンクのファッションはもはやそれに当てはまらないのだろうね。

Hさん — 【文章1】と【文章2】は、「ファッションナブル」であることや「かつこよさ」を、人の内面に求めようとしている点が共通していると言えるね。

(1) 空欄Ⅰに入る発言としてもつとも適切なものを次の①～⑤の中から選びなさい。解答はマーク用解答用紙【15】(4点)

- ① モデルたちは、もって生まれた偏りや、癖や歪みを目立たせずにさまざまな衣服を着こなせるから、魅力にあふれているのだと思う
- ② トレンドライターたちが書いた「流行のシナリオ」に合っている素材や色の服を選び、どのように着こなすかが重要なのだと思う
- ③ むしろ、流行のファッションなど無視してどっかりと開き直って生きることが、ファッションナブルであることになるのだと思う
- ④ 結局、生き方とか考え方とか、その人らしい存在感を相手に感じさせられるスタイルの人が、ファッションナブルなのだと思う
- ⑤ 流行や人の目を気にすることなく、自分はセクシーでファッションナブルであると思いつくことがファッションの本質なのだと思う

(2) 傍線部Ⅱ「パンクのファッションはもはやそれに当てはまらない」について、Gさんがこのように発言する理由の説明としてもつとも適切なものを次の①～⑤の中から選びなさい。解答はマーク用解答用紙【16】(4点)

- ① より強く「伝統的な価値の破壊」を目指しているポペリズムこそがドレスダウンの「極み」であり、パンクはもはやドレスダウンのファッションではないと、筆者に反論したいと考えたから。
- ② かつては「世の中のお上品な価値」に唾吐くようなものとしてあったパンクのスタイルが「いまではファッション・メニューのワン・オブ・ゼム」になっているという筆者の指摘に納得したから。
- ③ かみそりやチェーンのピアス、破れたジャンパーといったパンクのスタイルをかつこいと感じていたため、筆者がこれらを「ひんしゆくものファッションだ」とする理由がわからなかったから。
- ④ 市中を托鉢して回る僧の格好とは異なりパンクのスタイルは特にみすばらしいとは言えず、よってパンクは「はずし」の感覚に当てはまらない、という自身の考えをFさんとHさんに伝えたかったから。
- ⑤ パンクのスタイルは「はずれ」を「はずし」に変える前向きなファッションであり、不運を乗り越えようとする人々の「心意気」の現れである、という筆者の主張に強く共感したから。

Ⅱ 次の文章は梶井基次郎「Kの昇天―或はKの溺死あるい」の全文である。なお、設問の都合で一部  
改変している。読んで、後の問いに答えなさい。

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は  
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ  
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は  
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ  
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は  
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ  
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は  
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ  
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は  
控えさせていただきます。  
非公開部分については、沖縄国際大学入試セ  
ンター窓口にて閲覧ください。**

（梶井基次郎『梶井基次郎全集』ちくま文庫）

（注1） 阿片<sup>あへん</sup>

…ケシの実から生産される麻薬の一種。

（注2） シラノ

…シラノ・ド・ベルジュラック。フランスの詩人、劇作家。ここで触れられているのはその生涯を描いたエドモン・ロスタンの戯曲「シラノ・ド・ベルジュラック」の一場面。

（注3） ジュール・ラフォオルグ…フランスの詩人。

（注4） イカルス

…ギリシア神話の登場人物。鳥の羽を蠟で固めた翼を身に付けて飛び立つが、太陽に近づきすぎて蠟が溶け、墜落した。

問一 二重傍線部 a～e の読みとして適切なものを次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。回答はマーク用回答用紙 a【17】 b【18】 c【19】 d【20】 e【21】(各1点)

a 過失

- ① かつしつ
- ② かしつ
- ③ かつしん
- ④ かしゅう
- ⑤ かしん

b 滑り

- ① かす
- ② いじ
- ③ すべ
- ④ したた
- ⑤ しめ

c 倦怠

- ① けんだ
- ② たいだ
- ③ けんたい
- ④ きんだい
- ⑤ きんたい

d 心象

- ① しんそう
- ② じんしょう
- ③ しんきょう
- ④ しんぞう
- ⑤ しんしょう

e 翻弄

- ① ほんろう
- ② ほんそう
- ③ はんろう
- ④ ばんろう
- ⑤ はんそう

問二 二重傍線部 i～iii の意味としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ

選びなさい。解答はマーク用解答用紙 i 【22】 ii 【23】 iii 【24】 (各2点)

i きまり悪げな

- ① どっちつかずな
- ② いたずらそうな
- ③ はずかしげな
- ④ 怒り出しそうな
- ⑤ 不機嫌な

ii 正鵠を射抜いて

- ① 止めを刺して
- ② 正しい理解で
- ③ 正直な感情で
- ④ 核心をついて
- ⑤ 理にかなって

iii 五里霧中

- ① 手掛かりがつかめずに迷う
- ② さまざまな邪魔が入って足止めされる
- ③ 行き先を見失い不安になる
- ④ 謎が謎を呼んで収拾がつかない
- ⑤ 抜け出ることが不可能である

**問三** 傍線部ア「そのうちに私はだんだん奇異の念を起こしてゆきました」の理由として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【25】（3点）

- ① 人影が明かりも持たず、前に傾いて砂の上をみつめている姿があまりに異様に見え、こちらを振り返る様子もなかったため。
- ② 人影が満月の光で明るい砂浜を熱心に見つめているさまが奇妙に美しく、興味を引かれて目が離せなくなったため。
- ③ 人影が砂浜を行ったり来たりしているのは捜し物をしているためかと思ったが、砂の上にかがんだり、足で砂をかき分けたりする様子がなかったため。
- ④ 人影が特に目的がないにもかかわらず砂浜を右往左往する様子が不気味に思え、「私」にあまりにも無関心すぎたため。
- ⑤ 人影と「私」は三四十歩しか離れていないにもかかわらず、人影がまったく「私」の存在を認識していないことが不思議であったため。

**問四** 傍線部イ「それがはじめは無意識にだったのですが、あるいは人影になにかの効果を及ぼすかもしれないと思うようになり、それは意識的になりました」の説明としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【26】（3点）

- ① 「私」ははじめ無意識のうちに自分の好きな歌を口笛で吹いていたが、やがて人影が口笛に反応するのではないかと期待して意識的に口笛を吹いた。
- ② 「私」は無意識のうちに「海辺にて」を吹いていたが、その後、自分がこの場にいることを人影に示すために意識的に「ドッペルゲンゲル」を吹いた。
- ③ 「私」は人影が落とす物をしてるのであれば自分も手助けしたいと思ったが、助力を申し出るのが気恥ずかしかったために意識的に口笛の音を大きくした。
- ④ 「私」は無意識に口笛を吹きはじめたが急に気恥ずかしくなり、むしろ人影の反応を引き出すためにあえて吹いていると捉えられるように意識して口笛を吹き出した。
- ⑤ 「私」は自分の心を落ち着かせようと無意識のうちに口笛を吹き始めたが、シューベルトやハイネに人影が反応するかもしれないと思い、意識して口笛を吹くようになった。

## 問五

傍線部ウ「何よりもK君は自分の感じに頼り、その感じの由って来たる所を説明のできない神秘のなかに置いていました」が意味する内容としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【27】（4点）

- ① K君は自分が影に生物の相を見いだしてしまふことを感覚的にしか説明できなかったが、その感覚を説明できないことこそが神秘の理由であると「私」に説いた。
- ② K君は影ほど不思議なものはないと「私」に言い、自分の経験上、月の光によってできた影を見つめているとそのなかに生物の相が見えてくるのだと主張した。
- ③ K君は影という不思議なものが月の光の力を借りて生物になろうとしていると感じるのだと主張し、「私」にそれが理解できないのは神秘を知らないからだと言った。
- ④ K君は月光によってできた影を見つめ続けるとそこに生物の相があらわれてくるが、なぜそうなるのかという客観的な説明は人間に可能なものではないと「私」に話した。
- ⑤ K君は影を長年研究した結果、月の光こそが影に生物的な力を与えることを確信しているが、それを他者に理解してもらうことは難しいというあきらめを「私」に示した。

## 問六

傍線部エ「私も何遍やってもおっこちるんですよ」というK君の言葉の説明として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【28】（4点）

- ① 月光による自分の影は確かな人格を備え、こちら側の自分の魂を吸い取って月へと向かおうとするが、こちら側の自分は月に昇りきらずに途中で落ちることによって命を奪われるのを防いでいる。
- ② 月光による影はやや短く揺れ動いている方が望ましいため、こちら側の自分は常に行ったり戻ったりして影を揺すり、影に自分の魂を宿らせて月に昇らせることを試みているが、いまだ成功していない。
- ③ 月光による影をじつとみつめていると、その影は人格を宿し、「見えるもの」として立ち現れ、こちら側の自分の魂をすくい取って月に昇っていかうとするのだが、いつもこちら側の自分を途中で落としてしまふ。
- ④ 月光による自分の影を揺するところから側の本来の自分の姿がそこに見えてくるようになり、魂をはるか先へと飛ばすことが可能となるため、月に昇っていくことを試みているがいつもくじってしまつて成功しない。
- ⑤ 月光による自分の影が揺れ動くのを見つめていると、次第に影が自分の人格を持ち始め、本来の自分の気配は薄くなつて魂が昇っていくような気がするが、月までは昇りきれずにいつも途中で落ちてしまふ。

問七 この文章の表題「Kの昇天―或はKの溺死」の解釈としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【29】(4点)

- ① K君の溺死の理由を知りたいという手紙を受けとった「私」は、K君の魂が影に宿り、月に向かって昇天したという解釈を表題で示しているが、それを客観的に実証することはできないため、溺死という可能性があることを副題で示している。
- ② 「私」は、K君は溺死したのではなく生前からこだわっていた影に自らの魂を宿らせて天に昇っていったという解釈に自信を持って表題を付けているが、K君の死を溺死としか捉えられない凡人からの批判を回避するために副題を加えている。
- ③ K君の死が溺死であることを知らされた「私」はその死の認識を覆すことが困難であるという認識から副題を付けているが、生前のK君との会話や彼の奇異な仕草を示すことでK君が昇天したという解釈を裏付ける表題を前面に押し出している。
- ④ 表題においてK君が影に魂を乗せて昇天したという強固な解釈を示した「私」は、不治の病を患っていたK君が将来を悲観して自殺したという一般的な見方を否定するためにあえて副題を付けている。
- ⑤ 「私」とK君の付き合いはごく限られたものであり、手紙の書き手とも一度も会ったことがないため、K君の死について決定的な解釈を示すことのできない「私」は表題と副題で異なる解釈を示すというどっちつかずの態度を取っている。

問八 次に示す【資料】は十川信介「幻想の「月」」という文章の一部である。これを踏まえた上で後のⅠ、Ⅱの問いに答えなさい。(各3点)

**著作権承諾上の理由により、  
問題文の掲載は控えさせて頂きます。  
非公開部分については、沖  
縄国際大学入試センター窓  
口にて閲覧ください。**

(十川信介『近代日本文学案内』岩波文庫別冊)

I 傍線部オ「どこまでも自己を追いつめていった結果、自己は「実体」を失い、肉体の「影」のようなものとしてしか存在し得なくなる」という筆者の指摘を本文の内容を踏まえて示した例として、もつとも適切なものを①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【30】

- ① K君は「影」を熱心に見つめることによって「影」を「実体」として捉えていき、そこに突き詰めた自らの「自己」を乗り移らせ、最終的に「影」そのものと化した。
- ② 逆光の中にあると、船という「実体」は影絵の「影」のように黒くなるため、逆説的に太陽光と周囲の景色こそが突き詰められた自己の「実体」であることの証明となった。
- ③ 高等学校の寄宿舎の壁に描かれた美少年のシルウエットは周囲の注目を集め、「実体」として「自己」を持ったため、肉体を持つ美少年は「影」のようにかすんでしまった。
- ④ 病によって衰弱し、精神という「自己」を鋭く研ぎ澄ましたK君は、「影」に「自己」を投影し、肉体を「影」として無感覚にして病を克服しようとした。
- ⑤ イカルスの神話を幾度も想起することで「自己」を突き詰め、「実体」化していったK君は、すでに「影」と化した肉体には価値を見いださず海中に残した。

II 【資料】の筆者の主張と一致するものを①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【31】

- ① 筆者は、「私」がK君は天に昇っていったという希望的な解釈を示し、手紙の書き手をなくさめようとしていると考えている。
- ② 筆者は、神話や音楽に関する話題に強い関心を持つK君が、満月の夜になるとそうした関心のすべてを失い、月にしか興味を示さなくなることを重視している。
- ③ 筆者は、「不治の病」にかかっているK君が身体を「無意識」に任せて昇天したという解釈を「私」が下すこと自体に意味があるとしている。
- ④ 筆者は、K君が「影」を「実体」として考え、「無意識」に主導されて海中へ入っていったことにK君の自己意識の反映を見ている。
- ⑤ 筆者は、K君は「実体」を失い、「影」としてしか存在しなくなることによって「不治の病」を克服し、昇天できたと考えている。

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は  
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ  
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は  
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ  
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は  
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ  
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は  
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ  
ンター窓口にて閲覧ください。**

問一 文中の空欄  ～  に入るもつとも適切な語を、次の①～⑨の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答は解答用マーク用紙 ア【32】 イ【33】 ウ【34】 エ【35】 オ【36】 (各1点)

- ① 強硬
- ② 懐疑
- ③ 認識
- ④ 濫用
- ⑤ 契機
- ⑥ 賛同
- ⑦ 逸脱
- ⑧ 恣意
- ⑨ 実質

問二 文中の空欄 (a) ～ (c) に入る語の組み合わせとしてもつとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙 【37】 (2点)

- |           |          |           |
|-----------|----------|-----------|
| ① (a) しかし | (b) たしかに | (c) なぜならば |
| ② (a) そして | (b) それから | (c) ちなみに  |
| ③ (a) ただし | (b) いずれも | (c) たとえば  |
| ④ (a) つまり | (b) そもそも | (c) それでも  |
| ⑤ (a) 他方で | (b) すなわち | (c) 必ずしも  |

問三 傍線部Aの親が「子の利益になるように命名する義務」を果たしていない例としてもつとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙 【38】 (3点)

- ① 親が子の将来を考え、社会的信用にもつながるような名前をつける。
- ② 子が親や家族からの愛情を感じられるように、先祖と関連のある名前をつける。
- ③ 親が古い師に依頼し、子の運勢が良くなるような名前を考えてもらう。
- ④ 親が命名の自由を最大限生かし、世界に唯一無二の個性的な名前を子につける。
- ⑤ 外国人にも発音しやすい響きの名前に漢字を当て、子の国際化をすすめる。

#### 問四

傍線部B「氏の決定は私事なのだから、それに関するルールについては、人格権の主体である個人の意思を尊重した仕組みを設けるべき」とあるが、筆者がこのように述べる理由としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙【39】

(4点)

- ① 日本社会において、氏は他人同士が家族となる際の婚姻の証であり、また夫婦の一体性を象徴するものとして、家族形成の基礎になると捉えているから。
- ② 日本において氏そのものは古くから存在しており、家名の継承や親子のアイデンティティにも深く関わっていると考えているから。
- ③ 氏は、個人を識別する社会的な性格を持ち、扶養に関する権利義務や相続権など、重要な法律上の効果を伴うと考えているから。
- ④ 一九九六年二月に法制審議会が答申した民法改正要綱によって、氏の決定については個人の選択を尊重する制度に改められているから。
- ⑤ 民法改正により「氏は家の名称ではなく、個人の呼称」となっており、氏に関するルールは個人の意思が尊重される仕組みでなければならないと考えているから。

#### 問五

課題文の内容に合致するものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙【40】(3点)

- ① 日本社会において、氏名は個人が尊重されるための基礎であり、人格の象徴として人格権の内容を構成するものであるため、誰でもいつでも自由に変更できる。
- ② 命名の権利は、赤ちゃんに命名能力がないために親が代行するにすぎないものであるため、子が二十歳以上となり判断能力を備えた場合には、改名の申立てができる。
- ③ 日本には通称の使用を禁じる法律はなく、人は自らのライフスタイルや社会的な場面に応じて戸籍上の氏名とは別に通称を使い分けることができる。
- ④ 氏名による自己表現の自由という私権は、戸籍法によって保障される個人の尊重および表現の自由に基づくものであり、いかなる場合にも制限できない。
- ⑤ 夫婦同氏の原則は、夫婦の一体性を象徴するものとして、現代においても氏名が人格権の内容であるという法の論理以上に大きな意味を持ち続けている。

問六 左の表は、夫婦同氏・別氏制に関する各国の法制度の変化や特徴をまとめたものである。表の(i)～(iv)に当てはまる語と国の組み合わせとしてもっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙【41】(4点)

国名	制度の内容	特徴
アメリカ、カナダ	同氏、別氏、(i)から選択	個人の選択に任せる
タイ、 (ii)	夫婦同氏を法律で強制↓ 改正	法改正により強制を撤廃
(iii)	選択的夫婦別氏制度へ移行 (一九九四年)	第一子に与えた氏を他の子ども全員に適用
(iv)	母の氏を子に継承可能 (二〇〇五以降)	第一子に与えた氏を他の子ども全員に適用

- ① (i) 結合氏 (ii) ギニア (iii) イラン (iv) オランダ
- ② (i) 結合氏 (ii) トルコ (iii) ドイツ (iv) フランス
- ③ (i) 結合氏 (ii) インド (iii) ケニア (iv) イギリス
- ④ (i) 複合氏 (ii) スイス (iii) ハイチ (iv) ベトナム
- ⑤ (i) 複合氏 (ii) ロシア (iii) リビア (iv) モンゴル

問七 次は、生徒が課題文を読んでその内容の一部を要約したものである。これを読み、後の(i)～(iii)の問いに答えなさい。

要約

親には子の利益を考えて命名する義務がある。現在、Cでは正当な事由があれば、家庭裁判所の許可を得て名前を変更することができるが、子が成長して判断能力を持った時点で、自らの意思で名前の変更を申請できる制度が望ましい。氏名は人格権の一部であり、個人の識別機能を著しく阻害することさえなければ、個人がどの氏名を自己のDとして使用するかは、個人の自由として尊重されるべきである。現実には、Eや婚外子、離婚などにより、親子同氏の原則が当てはまらない場合も多い。さらには、婚姻の際に女性が夫の氏に改姓し、夫を戸籍筆頭者とする戸籍に登録されることはFと受け止められ、嫁役割の強制につながり、女性としての自立した生き方を阻害するようなケースもある。

政府は、一九九六年(総理府)、二〇〇一年(内閣府)、二〇〇六年(同)に選択的夫婦別氏制度に関する世論調査を行った。G。筆者

は、自分の生来の氏を名乗り続けることに自己のアイデンティティを見出す人たち、個人としての生き方を尊重し、対等な夫婦関係を築くことを願う人たちに応え、選択的夫婦別氏制度の実現を目指すべきであるとしている。

(i) 空欄  ・  に入る語の組み合わせとしても最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙 【42】 (3点)

- ① C — 戸籍法 D — 映像
- ② C — 民法 D — 心証
- ③ C — 戸籍法 D — 印象
- ④ C — 民法 D — 象徴
- ⑤ C — 戸籍法 D — 表象

(ii) 空欄  ・  に入る語の組み合わせとして最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙 【43】 (3点)

- ① E — 氏名統一 F — 嫁入り
- ② E — 姓名変更 F — 入り婿
- ③ E — 結婚改姓 F — 入籍
- ④ E — 婚姻届出 F — 成婚
- ⑤ E — 家族合籍 F — 婚約

(iii) 空欄  に入る文としても最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙 【44】 (3点)

- ① 各世論調査は年齢層別の回答者数が一致しており、比較しやすく信憑性の高い結果が導き出されている。
- ② 五〇代以上には夫婦別氏を認めると「家族の崩壊を招く」という理由で反対する人が多く、女性が家庭機能の維持を担わなくなること懸念されている。
- ③ 二〇〇一年以降の調査では男女・年齢を問わず、「夫婦別姓」が実践できるようにすることを望む意見がトップを占めている。
- ④ 二〇代から四〇代の回答者は、当初女性の間で夫婦別氏を支持する意見が最も多かったが、二〇〇一年以降も五〇代の回答者は夫婦同氏を支持する傾向が強い。
- ⑤ 二〇〇六年の世論調査において選択的夫婦別氏制度を支持する人の割合は、通称使用を認める意見を除いても、全体の八割に達している。

## 選択B

### Ⅲ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

それ年光のどまらざる事、奔箭下流の水のごとし。哀楽たがひに替はること、紅葉黄落の樹に似たり。しかればこの世の中の有様、ただ夢とやいはん、幻とやいはん。憂喜ともに感ずれば、袂の露を催す事、今に始めずといへども、去年九月に笠置の城破れて、先帝隱岐国へ遷されさせたまひし後は、百司の旧臣悲しみを抱いて、所所に籠居し、三千の宮女、涙を流して面々に伏し沈みたまふ有様、誠に憂き世の中のならひとひながら、ことさらにあはれに聞えしは、民部卿三位殿の御局にてとどめたり。

それをいかにと申すに、先朝の御寵愛浅からざるうへ、大塔宮の御母堂にてわたらせたまひしかば、かたへの女御・后は、花のそばの深山木の、色香も無きが如くなり。しかるをよのなか静かならざりし後は、よろづ引き替へたる九重の内の御住居も定まらず、荒れのみ増さる波の上に、舟流したる海士の心地して、寄る方もなき御思ひの上のうち添ひて、君は西海の帰らぬ波に浮き沈み、涙隙無き御袖の気色と承りしかば、むなしく思ひを万里の暁の月に傾け、宮はまた南山の道なき雲に踏み迷はせたまひて、<sup>(b)</sup>あこがれたる御住居と聞ゆれど、書を三春の暮の雁につけがたし。

かれといひこれといひ、一方ならぬ御歎きに、青糸の髪おろそかにして、いつの間に老いは来たりぬらんと怪しまれ、紅玉のはだへ消えて、今日を限りの命<sup>(a)</sup>ともがなと、おぼしめしける御悲しみのやる方なさに、年来の御祈りの師とて、御誦経・御撫物など奉りける、北野の社僧の坊におはしまして、一七日参籠の御志ある由を仰せられければ、このをりふし、武家の聞えも憚り無きにはあらねども、日來の御恩も重く、今程の御有様も御いたはしければ、情け無くはいかがと思ひて、拜殿のかたはらに僅かなる一間をこしらへて、よのつねの青女房などの参籠したる由にて置きたてまつりけり。

あはれいにしへならば錦帳に、よそほひを籠め、紗窓に艶を閉ぢて、左右の侍女その数を知らず、あたりを輝かして、いつきかしづきたてまつるべきに、いつしか引き替へたる御忍びの物籠りなれば、都近けれども、<sup>(d)</sup>事問ひかはす人もなし。ただ一夜の松の嵐に御夢をさまされ、主忘れぬ梅が香に、昔の春をおぼしめし出だすにも、昌泰の年の末に、荒人神と成らせたまひし、心づくしの御旅宿までも、今は君の御思ひになぞらへ、または御身の歎きにおぼしめし知られたる。あはれの色の数々に、御念誦を暫く止められて、御涙の内にかくばかり、

#### ア 忘れずは神もあはれと思ひしれ心づくしのいにしへの旅

とあそばして、少し御まどろみありける、その夜の御夢に、衣冠正しくしたる老翁の、年八十有餘なるが、左の手に梅の花を一枝持ち、右の手に鳩の杖をつき、いと苦しげなるていにて、御局の臥したまひたる枕の辺に立ちたまへり。御夢心地におぼしめしけるは、<sup>(e)</sup>篠の小篠の一節も、問ふ

べき人も覚えぬ都の外の蓬生よもぎふに、怪しやたれ人の道踏み迷へるやすらひぞやと御尋ねありければ、この老翁世にあはれなる気色にて、言ひ出だせる詞ことは無くて、持ちたる梅の花を御前にさし置いて立ち帰りけり。不思議やおほしめして御覧ずれば、一首の歌を短冊たんじやくにかけり。

イ めぐりきて遂つひにすむべき月影つきかげのしばしくもるを何歎くらん

御夢さめて、歌の心を案じたまふに、君遂くわいかうに還幸成つて、雲の上に住ませたまふべき瑞夢Bなり  
とたのもしくおほしめしけり。

〔『太平記』巻第六より一部改変して出題〕

(注1) 先帝 …後醍醐天皇(一二八八～一三三九)。本文中の出来事のうち、鎌倉幕府を倒

幕、建武の新政(一三三三～一三三六)を起こすが、足利尊氏(一三〇五～

一三五八)の反乱により失脚。

(注2) 大塔宮…護良親王(一三〇八～一三三五)。後醍醐天皇と民部卿三位(三位局)の間に  
生まれた皇子。

(注3) 南山 …吉野山。現在の奈良県南部にある山稜の総称。

問一 傍線部(a)～(e)の解釈として、もっとも適切なものを、次の各群の中から、それぞれ一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 (a)【32】(b)【33】(c)【34】(d)【35】(e)【36】(各2点)

(a) 露を催す

- ① 水滴が付く
- ② 命が芽吹く
- ③ 涙がちになる
- ④ 儚さを感じる
- ⑤ 泥を取り除く

(b) あこがれたる

- ① 心がひかれた
- ② 気を揉んだ
- ③ 理想とした
- ④ 疎ましくなった
- ⑤ さまよい歩いた

(c) よそほひを籠め

- ① 化粧を入念に施し
- ② 正装の人を居させ
- ③ 様子を傍で伺い
- ④ 美しい姿を隠し
- ⑤ 出発の支度を整え

(d) 事問ひかはす

- ① 話し相手になる
- ② 家を訪問する
- ③ 疑問を尋ねる
- ④ 内容を確かめ合う
- ⑤ 君臣の礼を行う

(e) 篠の小篠の一節も

- ① 楽曲の一部も
- ② 細いところの中も
- ③ 篠の葉に似ても
- ④ 竹の節の空洞も
- ⑤ ほんの少しも

**問二**

傍線部⑦「させたまひ」の文法的な説明として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【37】(3点)

- ① 二者敬語 謙讓の助動詞「さす」連用形+尊敬の補助動詞「たまふ」連用形
- ② 二者敬語 尊敬の助動詞「さす」連用形+謙讓の補助動詞「たまふ」連体形
- ③ 二重尊敬 尊敬の助動詞「さす」連用形+尊敬の補助動詞「たまふ」連用形
- ④ 二重謙讓 謙讓の助動詞「さす」已然形+謙讓の補助動詞「たまふ」連体形
- ⑤ 自敬表現 謙讓の助動詞「さす」已然形+尊敬の補助動詞「たまふ」連用形

**問三**

傍線部①「ともがな」の語の文法的な説明として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【38】(3点)

- ① 名詞「とも」+願望の終助詞「がな」で、「ともにありたい」の意味を表す。
- ② 引用の格助詞「と」+願望の終助詞「もがな」で、「〜であってほしい」の意味を表す。
- ③ 引用の格助詞「と」+係助詞「も」+願望の終助詞「がな」で、「〜もまたほしい」の意味を表す。
- ④ 引用の格助詞「と」+願望の終助詞「もが」+禁止の終助詞「な」で、「〜であることを望むな」の意味を表す。
- ⑤ 名詞「ともがら(輩)」の音変化した形で、前の名詞の接尾語となっている。

**問四**

傍線部⑨「べき」の文法的な意味として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【39】(2点)

- ① 推量
- ② 仮定
- ③ 可能
- ④ 意志
- ⑤ 当然

**問五** 傍線部A「御悲しみ」とあるが、その内容としてもっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【40】（4点）

- ① 三位局は、後醍醐天皇の寵愛を受けていたが、天皇が笠置城の戦いで敗北したため、宮中の他の女御・后から迫害を受けたこと。
- ② 後醍醐天皇の敗北により三位局は武家からの圧力を受け、限られた数の宮女しか召し抱えることができなくなったこと。
- ③ 後醍醐天皇が流刑地の隠岐の島で涙に暮れ、息子の太塔宮も吉野山の行く道を迷う辛い身の上であると、三位局が聞いたこと。
- ④ 三位局は、後醍醐天皇や息子の太塔宮に向け、手紙を雁に付けて届けようとしたが、敵側の邪魔にあつて成功しなかったこと。
- ⑤ 黒髪があせて抜け落ち、肌色も衰えてしまったので、三位局が後醍醐天皇の寵愛を昔のように受けられないと感じたこと。

**問六** 傍線部B「瑞夢なり」とあるが、そう思った理由としてもっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【41】（4点）

- ① 夢に出てきた老翁が菅原道真であることを確信し、道真が太宰府に流刑となったことと後醍醐天皇との境遇が重ね合わさったから。
- ② 夢の老翁が梅の枝を持っていたことから、菅原道真の梅を詠んだ和歌を思い出し、老翁が同じく春の到来を祝うことに感銘を受けたから。
- ③ 誰も訪ねに来てくれない境遇のなか、夢の中に老翁が現れ、梅の花と和歌を託して慰めてくれたことに深い感謝の念を抱いたから。
- ④ 夢の中の老翁が添えた和歌が、後醍醐天皇の京への帰還と権力の掌握をほめかして、天神の神託のように覚えたから。
- ⑤ 夢に現れた老翁の貧苦にあえぐ境遇を見て、後醍醐天皇が京へ帰還するものの、結局は戦に敗北することの予兆を感じとったから。

問七 次に掲げるのは、本文中の和歌二首について、生徒と教師が交わした授業中の会話である。会話の後に五人の生徒から出された発言のうち、もつとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【42】(4点)

先生 本文中の「北野の社」は、京都の北野神社のことです。北野天満宮とも呼ばれ、死後、天神となったと言われる菅原道真を祀っています。菅原道真で知っていることを挙げてみましょうか。

生徒 平安時代に遣唐使の廃止を進言した人で、そのとおりに廃止された……

先生 そうですね。

生徒 藤原氏との権力闘争に敗れて、九州・筑紫の国の太宰府に左遷されました。そこで京をしのんで詠んだ歌が「東風吹かば 匂ひおこせよ 梅の花 あるじなしとて 春な忘れそ」。

先生 左遷とは言いますが、実態は流刑に近いものだったと言われていますね。

本文中の次の二つの和歌を見てください。

ア 忘れずは 神もあはれと 思ひしれ 心づくしの いにしへの旅

イ めぐりきて 遂にすむべき 月影の しばしくもるを 何歎くらん

この文章の中の二つの和歌では双方とも掛詞が使われていますが、どういったものでしょうか。

生徒 和歌アでは、「心づくし」と筑紫の国、和歌イでは、月が「澄む」と先帝が京に「住む」ことを掛けています。

先生 そう、その通りですね。和歌では他にどんなことが詠まれていますか。

① 生徒A―三位局の和歌アからは、菅原道真を祀る北野神社に心を尽くして参籠したので、天神様のご利益が必ずあるはずだと確信していることがうかがえます。

② 生徒B―三位局の和歌アでは、先帝のつらい境遇が、菅原道真の筑紫への左遷と重ねられ、天神様も生前の過去の悲嘆を思いやって救ってくださいと祈っています。

③ 生徒C―三位局の和歌イでは、月が少しのあいだ雲に隠れることを嘆いてはいけない、先帝は京に再び戻って月の真澄の輝きを増すのだからと自らを励ましています。

④ 生徒D―老翁の和歌イでは、時がめぐって先帝は京に住むようになり、雷神となった天神様のように大暴れすることを月の陰影になぞらえて称えています。

⑤ 生徒E―老翁の和歌イでは、三位局の北野神社への参籠に対する感謝の念を伝え、先帝の京への再居住をよしとする勢力が優位に立っていることを伝えています。

## 選択C

### Ⅲ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

白河の院の御時、京極の大臣の御むすめ、后に立たせ給ひて、賢子中宮とて、御最愛ありけり。<sup>A</sup>  
 主上、この腹に皇子御誕生あらまほしうおぼしめして、そのころ有験の僧と聞こえし三井寺の  
 頼豪阿闍梨を召して、「なんぢ、この腹に皇子御誕生の御祈り申せ。御願成就せ<sup>B</sup>ば、勸賞はのぞ  
 みによつて」とぞ仰せける。頼豪、「やすき御こと候<sup>C</sup>」とて、三井寺にかへりて、肝胆をくだき、  
 祈り申されければ、中宮やがて御懷妊ありて、承保元年十一月十六日、御産平安、皇子御誕生あ  
 りけり。主上なのめならず御感ありて、「なんぢ、所望のことはいかに」と仰せられれば、三井寺  
 に戒壇建立のことを奏す。主上、「これは存知のほかなる所望なり。およそは、一階僧正<sup>D</sup>、なんど  
 をも申すべきかとおそおぼしめしつれ。およそ皇子御誕生あつて、位を継がしめんことも、海内  
 無為をおぼしめしつるためなり。いま、なんぢが所望を達せば、山門いきどほり、世上しづかなる  
 べからず。両門ともに合戦せば、天台の仏法ほろびな<sup>E</sup>んず」とて、御ゆるされもなかりけり。  
 頼豪、これを口惜しきことにして、三井寺にかへりて、持仏堂にたてもりて、<sup>P</sup>干死せんとす。  
 主上、なのめならずに御おどろきあつて、江の帥匡房の卿、そのときはいまだ美作守と聞こえし  
 を召して、「なんぢは頼豪と師檀のちぎりあんなれば、行きてこしらへてみよ」と仰せければ、  
 美作守かしまり承つて、頼豪が宿坊にゆきむかひ、勅諭のおもむきを申さんとするに、頼豪つひ  
 に対面もせざりけり。もつてのほかにふすぼつたる持仏堂にたてもり、おそろしげなる声して、「天  
 子にたはぶれのことばなし、論言汗のごとしとこそ承れ。これほどの所望かなはざらんにおいては、  
 わが祈り出だしたてまつる皇子にてましますば、<sup>Q</sup>取りたてまつりて、魔道へこそいかん」とて、  
 つひに対面もせずして、干死にこそしてんげれ。美作守、かへり参りてこのよしを奏聞しければ、  
 主上なのめならず御おどろきありけり。  
 さるほどに、皇子御悩つかせ給ひて、さまざまの御祈りありしかども、かなふべしとも見えざ  
 りけり。白髪なる老僧の、錫杖持ちて皇子の御枕にたたずみて、人々の夢にも見え、まぼろしに  
 もたちけり。<sup>R</sup>おそろしなんどもおそろかなり。

『平家物語』巻第三より一部改変して出題

(注1) 戒壇 … 僧に戒を授ける壇場。日本では鑑真が東大寺大仏殿前に設置したのに始まる。

(注2) 山門 … 延暦寺。

(注3) 両門 … 延暦寺と三井寺。当時、延暦寺には戒壇が置かれていたが、三井寺には置かれ  
 ていなかった。

問一 傍線部(a)～(d)の助詞の種類としてもっとも適切なものを、次の①～⑤の中から、それぞれ一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 (a)【32】(b)【33】(c)【34】(d)【35】(各1点)

- ① 副助詞
- ② 終助詞
- ③ 接続助詞
- ④ 係助詞
- ⑤ 格助詞

問二 傍線部A～Eの助動詞あるいは補助動詞の意味としてもっとも適切なものを、次の①～⑦の中から、それぞれ一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 A【36】B【37】C【38】D【39】E【40】(各1点)

- ① 推量
- ② 使役
- ③ 打消
- ④ 過去
- ⑤ 適當
- ⑥ 丁寧
- ⑦ 希望(願望)

問三 傍線部ア「肝胆をください」、傍線部イ「こしらへて」、傍線部ウ「御悩」の意味として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 ア【41】イ【42】ウ【43】(各2点)

- ア「肝胆をください」
- ① 落胆した心で
  - ② 冷静になって
  - ③ 細かく配慮して
  - ④ 丁寧な手続きで
  - ⑤ 精根を尽くして

- イ「こしらへて」
- ① 懐柔して
  - ② 叱責して
  - ③ 崇め奉って
  - ④ 作成して
  - ⑤ 調達して

- ウ「御悩」
- ① 御苦悩
  - ② 御病氣
  - ③ 御不満
  - ④ 煩惱魔
  - ⑤ 御尽力

**問四** 傍線部P「干死せんとす」とあるが、その理由として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【44】(3点)

- ① 天皇が皇子誕生の際は何でも望みをきくと言っておきながら、三井寺に戒壇建立という頼豪の望みをどうしても許さなかったから。
- ② 天皇が延暦寺には戒壇建立を認めておきながら、三井寺にはどうしても認めようとしなかったため、頼豪はその不公平に抗議しようとしたから。
- ③ 天皇が頼豪の仏道に精進する思いを本気にしなかったため、頼豪は天皇の軽侮する気持ちを本気で見返してやろうと思ったから。
- ④ 天皇が頼豪の所望を前々から知っていたのにもかかわらず、三井寺の戒壇建立を断固拒否したことに、頼豪が激しく憤ったから。
- ⑤ 天皇は皇子誕生のためには自ら率先して断食の行をする必要があったが、それを行わなかったため、頼豪自らが模範を示す必要があったから。

**問五** 傍線部Q「取りたてまつりて、魔道へこそいかん」とあるが、この解釈として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【45】(2点)

- ① 皇子を救い出して、私は悪の世界へ行こう。
- ② 皇子を私が取り立てて、悪の世界を教えよう。
- ③ 皇子をお奪い申して、ともに悪の世界へ赴こう。
- ④ 皇子をお育てして、悪の世界を築こうではないか。
- ⑤ 皇子を崇め奉れば、悪の世界へ行くことになるだろう。

**問六** 傍線部R「おそろしなんどもおろかなり」の内容として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【46】(2点)

- ① 亡霊が見えることは恐ろしいけれど馬鹿らしいことだ。
- ② 白髪老僧の姿をした頼豪の怨霊は恐ろしいことこの上ない。
- ③ 頼豪の幻が見えて恐ろしいので退散させないといけない。
- ④ 恐ろしい怨霊を導くとは人々は愚かなことをしたものだ。
- ⑤ 亡霊の姿は恐ろしいけれども怯えていても仕方がない。

IV 次の問い(問一～問三)に答えなさい。

問一 次の漢文の書き下し文として、もつとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

解答はマーク用解答用紙【47】(2点)

我 豈 敢 長 隱 而 騙 汝。(『遺老説伝』より)

- ① 我豈みて敢へて長く隠れて汝を騙す。
- ② 我豈らぎ敢へて長く隠れて汝を騙さず。
- ③ 我豈に敢へて長く隠れるも汝を騙す。
- ④ 我豈に敢しくも長く隠れて汝を騙さざる。
- ⑤ 我豈に敢へて長く隠れて汝を騙さんや。

問二 次の漢文の書き下し文として、もつとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

解答はマーク用解答用紙【48】(2点)

請 為 王 誑 楚 為 王。(『史記』より)

- ① 請ふ、王の為に楚を誑かすは王の為なり。
- ② 請ふ、王の為に楚を誑きて王と為らん。
- ③ 請ふ、王の為に楚を誑かして王と為る。
- ④ 請ふらくは、王と為して楚を誑きて王の為とせよ。
- ⑤ 請ふらくは、王の為に楚を誑けば王と為らん。

問三 次の二つの歌は、『万葉集』に出るもので、一番目は額田王が新都のある近江に行くときに作つたものとされ、二番目はその歌に井戸王が即座にに応じて作つたものとされる。それぞれの問いに答えなさい。

・味酒 三輪の山 あをによし ( ) の山の 山の際に い隠るまで 道の隈 い積るま  
でに つばらにも 見つつ行かむを しばしばも 見放けむ山を 情なく 雲の 隠さふべし  
や

・三輪山を しかも隠すか 雲だにも 情あらなむ 隠さふべしや

問三一 空欄内に入る言葉を次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙  
【49】(2点)

- ① 飛鳥
- ② 奈良
- ③ 京
- ④ 近江
- ⑤ 大坂

問三二 一番目と二番目の歌の関係を表すものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は  
マーク用解答用紙 【50】(2点)

- ① 掛詞と縁語
- ② 枕詞と序詞
- ③ 長歌と反歌
- ④ 旋頭歌と短歌
- ⑤ 長恨歌と白居易





